

平成26年度 災害給付状況報告

給付件数及び給付金額の状況（前年比）

	平成26年度						平成25年度		比較増減	
	給付事業		共済事業		合計		件数	金額	件数	金額
	件数	金額	件数	金額	件数	金額				
(1) 傷病見舞金	50	1,019,829	647	16,038,075	697	17,057,904	662	17,811,740	35	△ 753,836
(2) 障害見舞金	7	52,818,000	4	2,724,000	11	55,542,000	7	37,536,000	4	18,006,000
(3) 香料	0	0	9	900,000	9	900,000	11	1,100,000	△ 2	△ 200,000
(4) 歯科補綴特別見舞金	1	40,000	31	1,680,000	32	1,720,000	19	880,000	13	840,000
(5) 死亡見舞金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(6) 特別給付金	0	0	0	0	0	0	1	16,420	△ 1	△ 16,420
合計	58	53,877,829	691	21,342,075	749	75,219,904	700	57,344,160	49	17,875,744

給付状況について

平成26年度の給付件数749件、給付額7,500万円余は、平成元年に安全振興会が法人化されてから過去最高となっている。

(1) 傷病見舞金

25年度と比較して、給付件数で35件の増、給付額で75万円余の減となっている。

1件当たりの平均給付額は、25年度26,900円に対して26年度は24,500円、約10%の減となっている。

また、新たな請求件数（安全振興会傷病見舞金給付の対象となる災害発生件数）は、26年度は376件で、25年度の401件と比較し、25件6.2%の減となっている。

近年、給付件数が増加している原因は、安全振興会のしおりの発行やホームページの開設など、広報に力を入れたことによって周知が図られたことが考えられる。ただし、件数等の増加傾向は、各県共通の課題となっており、災害を未然に防ぐ対策が望まれる。

(2) 障害見舞金

25年度と比較して、給付件数は4件、給付額は1800万円余の増である。これは、26年度障害等級1級の傷害見舞金（2,262万円）の給付が2件など、例年になく等級の高い障害見舞金の給付が多かったことが影響している。

(3) 死亡見舞金

26年度は、死亡見舞金の給付実績はない。

(4) 特別給付金

26年度は、特別給付金の給付実績はない。

(5) 各年度平均的に給付のある傷病見舞金、香料、歯科補綴特別見舞金の前年度との比較は、次のとおりである。

給付件数は46件の増、給付金額は0.6%の減となっている。このことにより、1件当たりの給付金額は25年度28,600円に対して26年度は26,700円で7.2%の減となっている。

	件数	金額
平成26年度	738	19,677,904
平成25年度	692	19,791,740
比較増減	46	△ 113,836